



ほっとプラス



♪でんでん虫カタツムリ〜♪「あじさいとカタツムリ」ってお似合いですね。あじさいの種類は多いけど、カタツムリも日本に500種以上いるそうです。カタツムリの渦巻きは右巻きがほとんどで、左巻きをみつけたら、貴重な存在らしいです。ちょっとさわるとかくれてしまう。フンはいろんな色をするらしい。さわった後は、必ずせっけんで手を洗いましょう！

子どものためのシェイクスピア
シリーズ第16弾

**参加申し込み
受付中**

「お気に召すまま」

1階指定席 5,500円 (会員 4,950円)

2階自由席 3,000円 (会員 2,700円)

対象小学生以上 (未就学児のお子さんは入場できません)

託児 (有料1000円)・事前予約20名まで)をご利用下さい

電車でGO!

親子で参加出来ない、小学生以上のみなさん、松阪駅からスタッフのお兄さん、お姉さんと一緒に行きませんか？

「お気に召すまま」チケット代+電車でGO参加費 1,200円 (電車代、保険代含む)

詳しくはお問合せ下さい!!



2010 **8・27** (金) 開演 19:15 終演 21:20
三重県総合文化センター 中ホール

遊びに
来て下さい!



(特)松阪子どもNPOセンター
本館 松阪市下村町 1115
TEL/FAX 0598-20-1511

松阪子どもNPOセンター
事務所1F ぞらてはば

ほっとスペース

木のおもちゃや絵本でゆったり遊ばいませんか? 子育て中の方 お気軽にのぞいて下さい。中高生の皆さんも学校帰りにどうぞ。



〈対象〉
未就学児親子 10:00~16:00
中学生以上 10:00~18:30
〈開放日〉
月・火・木・金

絵本の読みかせ ほっとカフェ

親子で絵本の手遊びを楽しんだあとお茶とお菓子をほっと一息しませんか?

〈対象〉
未就学児親子
乳児7組
〈実施日〉
毎月第2水曜日
10:00~11:30
〈参加費〉
親子1組 500円



【詳しい内容、お問い合わせ、お申し込み先】
特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター
TEL・FAX 0598-20-1511

参加者募集中!

チャイルドラインMIE

子どもの心を受け止める
18歳までの子ども専用電話

0120-99-7177

毎週 月曜日~土曜日 午後4:00~午後9:00



『受け手養成のための講習会』平成22年度

あなたも講習会に参加して、受け手ボランティアをしてみませんか。7月10日から7月25日の間に10講座を、アスト津3階イベント情報コーナーにて行います。参加を希望される方は上記センターまでお申し込みください。

★この会に賛同し、会を支えてくださる個人又は団体の方を募集しています★

《賛助団体会員》

- ・ パナソニック エレクトロニクス株式会社
- ・ 上瀬クリニック
- ・ 株式会社 富士土地
- ・ 株式会社 林技建工業
- ・ 東海シール株式会社
- ・ ささおこどもクリニック
- ・ 東海印刷株式会社
- ・ 草鹿野鯨
- ・ 医療法人河合産婦人科
- ・ おおたクリニック
- ・ 大久保クリニック
- ・ (医) 地主矯正歯科クリニック
- ・ 株式会社フレンズ ミスタードーナツ・松燈庵
- ・ 杉本自動車
- ・ (医) 南産婦人科
- ・ 医療法人イワサ小児科
- ・ 高島建設
- ・ 医療法人社団鷺尾小児科
- ・ 岡田パッケージ株式会社
- ・ 医療法人たるみ内科胃腸科
- ・ はせがわこどもクリニック
- ・ 医療法人桜木記念病院
- ・ グローバル イングリッシュスクール
- ・ うれしの 太田クリニック
- ・ 株式会社 かざりや
- ・ 井口小児科
- ・ 曾和精密有限会社
- ・ 健康体操 ひまわり会
- ・ 松阪市健康体操連絡協議会
- ・ 学習塾 双葉

7月のカレンダー

○の日は事務所はお休みです。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
									チャイルドライン講習会	チャイルドライン講習会			絵本の読み聞かせ&ほっとカフェ			チャイルドライン講習会	チャイルドライン講習会					チャイルドライン講習会	チャイルドライン講習会						劇場体験ワークショップ	

知っていますか？文月のあれこれ

【技芸の上達を願う星祭 七夕】

古代中国の織姫と彦星の星伝説と、習いごとの上達を願う乞巧奠(きっこうでん)、日本古来の棚機女(たなばたつめ)の農耕神事の3つが混じり合って、七夕行事は広まりました。宮中では7月7日を「七夕(しちせき)」と呼んで祝いましたが、日本古来の「棚機(たなばた)」行事と合体して、「七夕」を「たなばた」と呼ぶようになりました。江戸時代から飾りつけられるようになり、神様は笹を目印に現世に降りてくると信じられ、五色の短冊(青・赤・黄・白・黒)は五行説に由来し、芸事の願いが叶うとされています。



【丑の日にはうなぎを食べる 土用】

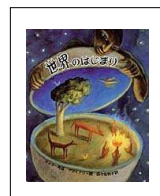
本来、立春・立夏・立秋・立冬の前18日間をいいますが、今では立秋の前だけを土用と呼ぶのが普通です。この期間は、大暑の少し前から終わりまでの「暑中」にあたります。土用の最初の日を土用の入りといい、7月20日頃になります。この土用の間の丑の日は「うの字」のつくものを食べる習慣があります。うどん・梅干・うり・うなぎなど、地域によりさまざまですが、いずれも夏バテを防ぐ目的のようです。また、その年漬けた梅干の土用干しも、この頃に行います。

🎵 今月のおすすめ図書 🎵

多気町立勢和図書館 司書 林 千智さん選

「世界のはじまり」

メイヨー 再話
岩波書店
主な対象 小学生～大人



どうやって世界ができてきたのか、不思議にみちたこの問いを、あちこちの国々で様々な語り継いできた先人に心から敬意を表します!! 火の守から火を手に入れるスリル満点の話や、肌の色の違いをこんなに美しく、また、満足のいく結末に語ったその知恵に心打たれます。電気を消してろうそくのあかりでゆっくりしみじみ読みたい(聴きたい)物語絵本。ご家族でどうぞ。

特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター

〒515-0043 松阪市下村町1115 (開所日・時間 月～金10:00～17:00)
TEL・FAX 0598-20-1511 ホームページ <http://www.mknpo.jp/> eメール info@mknpo.jp